

OXIDE

株式会社オキサイド

2024年2月期第1四半期 決算補足説明資料

(6521 東証グロース)

2023年7月13日

Copyright: 2023 OXIDE Corporation. All Rights Reserved.

決算補足説明資料に基づいて、ご説明させていただきます。

- ・業績
- ・事業別説明
- ・今期計画に対する進捗
- ・今期これまでのトピックス
- ・連結に係る説明



本資料は当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
本資料に掲載されている事項は、資料作成時点における当社の想定及び所信に基づく見解であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではありません。
実際の業績に影響を与えるリスクや経済動向、業界需要などの不確定要因を含んでいます。
当社の見込みと実際の業績は異なる場合があります。ご了承ください。
本資料に記載された金額は表示単位未満を切り捨て処理、比率は表示単位未満を四捨五入処理しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

それでは、まずはじめに第1四半期の業績をご説明いたします。

1Q 業績および進捗率

OXIDE

■ 売上高、営業利益、経常利益のいずれも、1Q業績予想を上回りました。

(単位：百万円)

	24/2期 1Q	1Q予想	1Q予想 対比	23/2期 1Q	前年 同期比
売上高	1,359	1,315	103.4%	1,419	95.7%
売上総利益	493	385	128.2%	703	70.2%
販管費	542	576	94.2%	378	143.4%
うち研究開発費	193	242	80.0%	134	144.3%
営業利益	▲ 48	▲ 229	-	324	-
営業外損益	133	68	173.8%	28	473.6%
経常利益	84	▲ 161	-	353	24.0%

第1四半期の売上高は、13億5千9百万円でございます。

営業利益は、マイナス4千8百万円でございます。

経常利益は、8千4百万円でございます。

売上高、営業利益、経常利益のいずれも、第1四半期業績予想を上回りました。

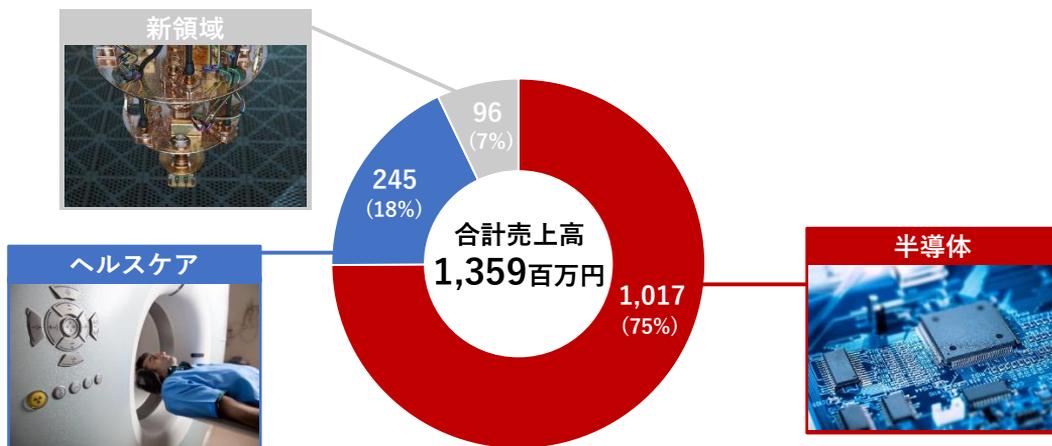
次に、事業別売上高構成についてご説明いたします。

事業別売上高構成 1Q

OXIDE

■ 半導体事業が全社売上高の75%となりました。

(単位：百万円)



Copyright: 2023 OXIDE Corporation. All Rights Reserved.

4

売上高の構成比率は、

半導体事業が75%、
ヘルスケア事業が18%、
新領域事業が7%、

となりました。

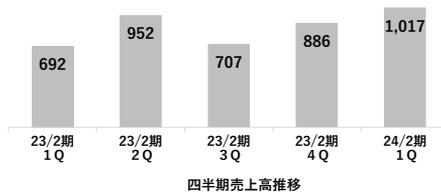
事業別説明【半導体】

OXIDE

■ 四半期売上高は過去最高となりましたが、引き続き部材の不具合問題解決に向けて取り組んでおります。

(単位：百万円)

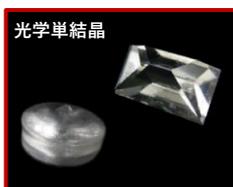
	23/2期 1Q	24/2期 1Q	前年同期比
売上高	692	1,017	146.9%



半導体ウエハ欠陥
検査装置に用いる

当社の製品群

光学単結晶



紫外レーザー



イメージ写真：
半導体ウエハ欠陥検査装置

Copyright: 2023 OXIDE Corporation. All Rights Reserved.

5

半導体事業についてご説明いたします。

第1四半期における売上高は、10億1千7百万円でございます。

前年同期比146.9%となります。

四半期売上高としては過去最高となりましたが、前期第3四半期に発生した部材の不具合問題は依然残っていますので、一過性ではなく顕在化したリスクとして認識しております。

引き続き根本的解決に取り組んでまいります。

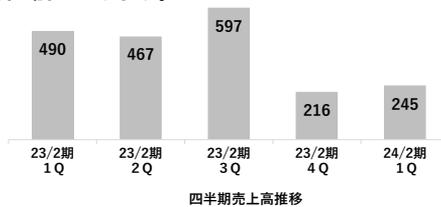
事業別説明【ヘルスケア】

OXIDE

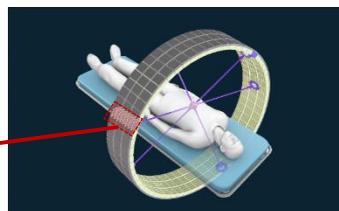
- 中国市況の悪化と顧客の在庫調整により低調となりましたが、回復基調にあります。

(単位：百万円)

	23/2期 1Q	24/2期 1Q	前年同期比
売上高	490	245	50.1%



PET検査装置
に用いる 当社の製品



PET検査装置のしくみ

Copyright: 2023 OXIDE Corporation. All Rights Reserved.

6

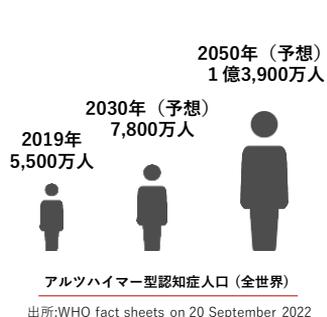
ヘルスケア事業についてご説明いたします。

第1四半期における売上高は、2億4千5百万円でございます。
前年同期比50.1%となりました。

中国市況の悪化と顧客の在庫調整により前期第4四半期および今期第1四半期は低調
となりましたが、回復基調にあります。

エーザイ株式会社のニュースリリース（2023年7月6日）

- アルツハイマー型認知症の治療薬「レカネマブ」が7月6日米国FDAより正式承認されました
- 日本では今年1月に承認申請が提出され、優先審査中です
- EU、英国、カナダ、中国、韓国で承認申請中です



ヘルスケア事業における頭部専用PETの動向についてご説明します。

エーザイとバイオジェンが共同開発しましたアルツハイマー認知症治療薬は米国当局より7月6日、正式に承認されました。今年1月には日本でも承認申請されました。EU、英国、カナダ、中国および韓国等世界各国で承認申請中です。

治療薬の普及に伴い、頭部PET検査装置が必要となることから、当社のシンチレータ単結晶に対する期待が高まっております。

事業別説明【新領域】

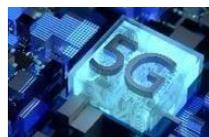
OXIDE

(単位：百万円)

	23/2期 1Q	24/2期 1Q	前年同期比
売上高	236	96	40.7%



グローバルニッチマーケット



5G
(アイソレータ単結晶)



放射能汚染モニタ
(GPS単結晶)

競争優位性が期待できるマスマーケット



レーザー照明
(蛍光体単結晶・デバイス)



MicroLED
(フェムト秒レーザー)



フォトマスク
(描画用レーザー)

Copyright: 2023 OXIDE Corporation. All Rights Reserved.

8

新領域事業についてご説明いたします。

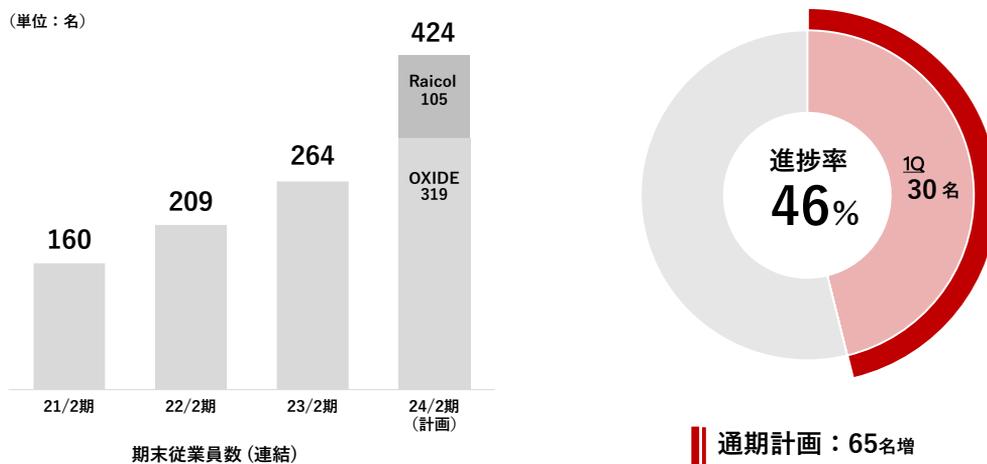
第1四半期における売上高は、9千6百万円でございます。

前年同期比40.7%となりました。

前年同期のような研究開発向けのスポット売上はございませんでした。

今期計画に対する進捗【人員】

OXIDE



Copyright: 2023 OXIDE Corporation. All Rights Reserved.

9

次に人員、研究開発費、設備投資費の実績についてご説明いたします。

人員は、30名増加しました。

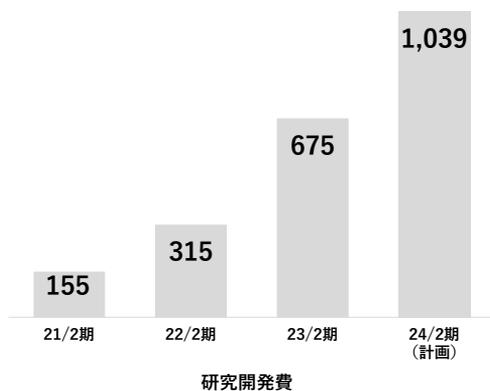
通期計画に対する進捗率は、46%でございます。

進捗率が高いのは、4月1日入社の新入社員21名が含まれているためです。

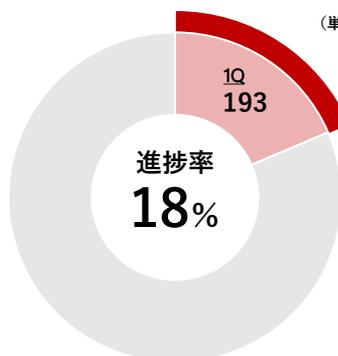
今期計画に対する進捗【研究開発費】

OXIDE

(単位：百万円)



(単位：百万円)



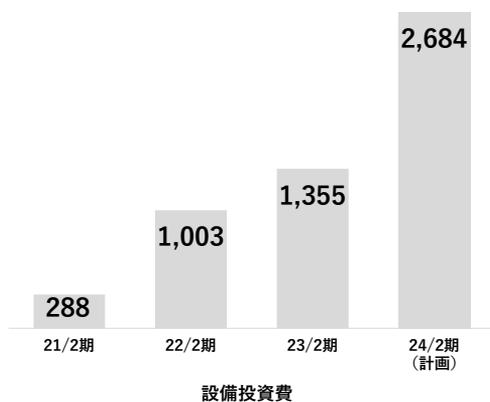
通期計画：1,039

研究開発費は1億9千3百万円となりました。
通期計画に対する進捗率は、18%でございます。

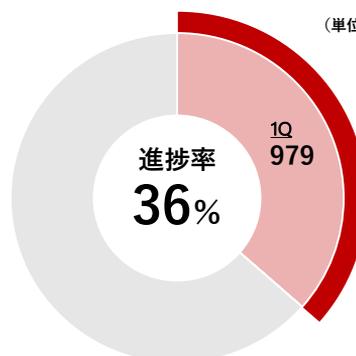
今期計画に対する進捗【設備投資費】

OXIDE

(単位：百万円)



(単位：百万円)



通期計画：2,684

Copyright: 2023 OXIDE Corporation. All Rights Reserved.

11

設備投資費は9億7千9百万円となりました。
通期計画に対する進捗率は、36%でございます。

主に、3月に竣工しました第4工場および第5工場が大部分を占めております。

2023年	3月	Raicol Crystals Ltd.の子会社化が完了
		NIMS(国立研究開発法人物質・材料研究機構)とスタートアップ支援に向けて連携
		第4工場、第5工場の竣工
4月		業績連動型株式報酬制度(パフォーマンス・シェア・ユニット制度)の導入
		当社レーザを用いた東京大学物性研究所の研究成果が英国科学誌『Nature』に掲載
5月		第23回定時株主総会
		従業員に対する譲渡制限付株式報酬としての新株式の発行
		役職員に対する業績連動型株式報酬制度に基づくユニットの付与

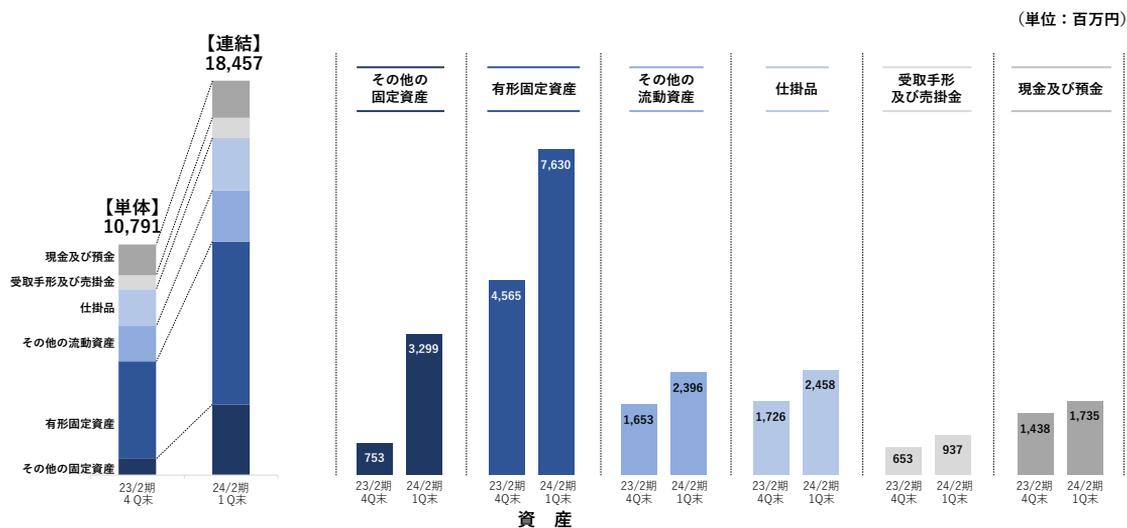
次に、トピックスについてご説明いたします。

株主様と同じ目線に立った経営への取組を強化することを目的として、取締役および幹部社員に業績連動型株式報酬制度を導入いたしました。

また、経営参画意識の向上および福利厚生の実充を目的として、全従業員に退職給付型譲渡制限付株式報酬制度を導入いたしました。

【連結】貸借対照表の主な資産増加要因

OXIDE



Copyright: 2023 OXIDE Corporation. All Rights Reserved.

13

今回より3月に子会社化しましたライコル社との連結財務諸表を公表しました。

総資産は2023年2月期末単体決算の107億9,100万円から184億5,700万円となり、76億6,600万円増加しました。

主な増加要因は、その他の固定資産、有形固定資産となります。

【連結】ライコル社 2022年12月期売上高・営業利益

OXIDE

(単位：百万円)

	22/12月期
売上高	1,503
営業利益	77

注: 1新シェケルを37.7円として計算

Raicol社の4事業



PMIについて

四半期開示
体制の構築

クロスセルの
取り組み開始

マネジメント

ライコル社の2022年12月期売上高は日本円で15億3百万円。
営業利益は7千7百万円となりました。

PMIにつきましては四半期開示体制の構築、クロスセルおよびマネジメントについて取り組みを行っています。



OXIDE

<https://www.opt-oxide.com>

Copyright: 2023 OXIDE Corporation. All Rights Reserved.

半導体

医療

パワー
半導体

結晶と光で社会に貢献する Crystal Miracles by OXIDE

ディスプレイ

自動運転

5G